

事務事業評価シート

事業番号 No.		事務事業名				所管部課					
基礎情報	事業開始時期		実施形態		☐ 直営 ☐ 委託 ☐ 補助 ☐ その他 ()						
	根拠法令等										
	総合計画	基本目標	基本施策		施策						
	個別計画	計画	施策等①		施策等②						
事務事業の概要	事務事業の目的と目指す成果										
	事務事業の内容・実施方法等／補助の概要										
事業費データ	項 目		令和5年度(決算額)		令和6年度(決算額)		令和7年度(決算見込額)		令和8年度(予算額)		単位
	事業費計										千円
	財 国庫支出金・都支出金										
	源 内 其他()										
	内 一般財源										
	人件費計【6】										
	内 正規職員		人	0千円	人	0千円	人	0千円	人	0千円	
内 会計年度任用職員		人	0千円	人	0千円	人	0千円	人	0千円		
総コスト		0		0		0		0			
活動実績	項 目		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		単位
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	見込値	
	①										
②											
成果指標	項 目		令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和●年度		単位
			目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	目標値	実績値	
	①【成果指標の説明】										
	成果指標の説明や目標値の設定理由、成果指標向上に向けた取組等を自由記述で記載										
	②【成果指標の説明】										
成果指標の説明や目標値の設定理由、成果指標向上に向けた取組等を自由記述で記載											
事業環境等	事業実施についての課題点と改善に向けての取組										
	他団体の実施状況										
	代替・類似サービスの有無		☐ 有 ☐ 無								

【検証項目】

		一次評価	二次評価	本部評価
検証項目	必要性	事業の実施が法令等で定められている		
		市が主体となって実施しない場合、市域内における当該サービスの提供が不十分になる恐れがある	必要性は該当／非該当の2段階で評価	
		現下の社会経済情勢に見合った事業である		
	有効性	成果指標の達成状況はどうか		
		上位施策等の目的の達成に向けて事業の対象は適切か		
		上位施策等の目的の達成に向けて事業の内容・実施方法は適切か	有効性／効率性・経済性は3段階で評価(各項目3点満点)	
	効率性・経済性	業務プロセスに改善の余地はないか		／9
		投入したコストが活動実績に見合っているか		
		財源の確保がされているか		／9

【一次評価・二次評価】

一次評価	必要性	検証項目で行った評価について、特筆すべき事項を自由記述で記載	二次評価	必要性	一次評価と異なる評価を行ったものの理由を中心に、評価理由を自由記述で記載
	有効性	検証項目で行った評価について、特筆すべき事項を自由記述で記載		有効性	一次評価と異なる評価を行ったものの理由を中心に、評価理由を自由記述で記載
	効率性・経済性	検証項目で行った評価について、特筆すべき事項を自由記述で記載		効率性・経済性	一次評価と異なる評価を行ったものの理由を中心に、評価理由を自由記述で記載

【外部評価】

評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等

【行革本部評価】

		コストの方向性 拡充／現状維持／縮減	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
必要性 あり／なし		総合評価 現状維持／改善見直し(効率性・経済性)／改善見直し(有効性)／抜本的見直し／廃止	

改善の方向性と今後のスケジュール	
------------------	--